

## 1 自己評価及び外部評価結果

### 【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2072100379		
法人名	社会福祉法人 敬老園		
事業所名	グループホームかるいざわ敬老園		
所在地	長野県北佐久郡軽井沢町大字追分1436番地		
自己評価作成日	平成 30年 1月 30日	評価結果市町村受理日	平成 30年 4月 6日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="http://www.kaisokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhyou_detail_2017_022_kani=true&amp;ligvovocId=2072100379-00&amp;PrefCd=20&amp;VersionCd=022">http://www.kaisokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhyou_detail_2017_022_kani=true&amp;ligvovocId=2072100379-00&amp;PrefCd=20&amp;VersionCd=022</a>
----------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

### 【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	平成 30年 2月 22日		

### 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

地域や家族との交流  
地域の行事等への参加や地域資源の活用を積極的に行ない地域の方々との交流を多く持ち、グループホームの活動を知って頂くとともに理解して頂ける事を目指している。  
家族との交流を図れる催事を計画し、家族と職員間の関係性を構築する事で、家族の想いを知る事が出来るように努めている。また、毎月家族へと手紙で生活の様子をお伝えしている。合わせてグループホーム広報も作成しグループホームの活動を知り、理解して頂けるように努めている。  
会議やミーティングの場を活用し、家族の想いを共有する事で、家族と共に利用者を支える事を目指している。

### 【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

旧中山道追分宿の近くに同じ法人が運営する特別養護老人ホーム、デイサービスステーションに併設された当ホームがある。法人の3つの理念を基にホーム独自の理念を立て、利用者の平均介護度が3.33と高い中、職員は法人内の様々な研修や外部研修に参加したり職員会議で利用者の情報や思いを共有するなど、日夜、質の良い介護を目指し懸命に取り組んでいる。地域との関わりでは会合や清掃活動に参加し地域の一員として活動しながら地元の保育園児や小学生との交流、中学生の職場体験の受け入れなどを積極的に行っている。開設から約8名の利用者を看取り、今年度も1名の方を看取っており「家族のように接してもらってありがたかった」との家族から頂いた言葉からも職員が利用者や家族に対して真摯に向き合っていることを窺うことができる。また、温泉に行きたいという希望のある利用者には個別に温泉外出に出かけたり、訪問日の食事時には介護者の都合でなく利用者のペースに合わせてケアする姿も見受けられた。利用者からは「何の不足もなく自由でいられるのがいい、感謝しています」との声も聞かれ、利用者の尊厳や思いを大切にされた介護を職員が実践していることが感じられた。

## V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	66	職員は、生き活きと働けている (参考項目:11,12)
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)		